

令和8年度 茨城県中性子ビームライン課題（BL03/iBIX）募集要項

茨城県では、大強度陽子加速器施設（J-PARC）の物質・生命科学実験施設（MLF）に産業利用を目的として設置した中性子ビームライン「茨城県生命物質構造解析装置（BL03/iBIX）」を利用する実験課題について、令和8年度の課題公募を行いますので、以下の要領でご応募ください。

1. 利用期間

令和8年4月～令和9年3月（予定）

2. 応募資格

・申請代表者は、原則、一般企業・公益法人・複数の一般企業からなる団体及び会議体等に属する方とします。

なお、大学・公的研究機関等に属する方が、一般企業と共同研究契約等を締結して当該共同研究を行う場合、または、国等が公募する競争的研究資金を獲得して産業化の推進に資する研究を行う場合は課題を申請することができます。

ただし、公益法人及び大学・公的研究機関等に属する方が申請できる課題は、茨城県が産業利用目的と認める課題に限ります。

・また、経済産業省が公表している外国ユーザーリスト

<https://www.meti.go.jp/policy/anpo/20221104-3.pdf>

に掲載されている機関に所属する方並びにNPT未加盟国の申請代表者及び共同実験者については、J-PARCセンター等と協議し、資格の有無を決定します。

当分の間、成果専有型の課題申請については、国内企業（日本国内に研究拠点を有し、国内で法人登記を行っている法人等）に限ります。

・なお、令和4年度から、成果公開型の全ての実験について「実験報告書」を提出していない場合には、申請を受け付けませんのでご注意願います。（実験報告書の提出は5項（3）を参照）

3. 応募受付期間

令和8年1月16日（金）に応募受付を開始いたします。

応募は随時受け付けておりますが、希望する実験時期により締め切りが異なりますのでご注意ください。（別紙1を参照）

| 装置名 | 実験時期 | | 公募締切 | 採択通知(予定) |
|-----------|------|--------|-----------|-----------|
| BL03/iBIX | 第1回 | 4・5月 | 2月17日（火） | 3月12日（木） |
| | 第2回 | 5・6月 | 3月12日（木） | 4月13日（月） |
| | 第3回 | 6月 | 4月15日（水） | 5月15日（金） |
| | 第4回 | 11・12月 | 9月15日（火） | 10月14日（水） |
| | 第5回 | 12月 | 10月15日（木） | 11月11日（水） |
| | 第6回 | 2月 | 11月12日（木） | 12月11日（金） |
| | 第7回 | 2・3月 | 12月15日（火） | 1月15日（金） |
| | 第8回 | 3月 | 1月14日（木） | 2月12日（金） |

※ 締切時間は、12：00（JST:日本標準時）とします。

※ ビーム出力は、700kWを予定しております。

※ 実験実施日については、施設の運転スケジュール及び実験内容（試料環境、測定手法など）により必ずしもご希望に添えない場合があります。具体的な日時については、課題採択後に装置責任者と調整のうえ決定させていただきます。

4. 応募方法

J-PARC課題申請システムを利用した電子申請となります。事前に、「課題申請にあたり注意して頂きたいこと」をお読みいただいた上で、

<https://jpms.j-parc.jp/j-pas/auth/menu.jsp>

からご申請ください。なお、申請書は日本語で記載してください。

必ず事前に、「11 お問い合わせ先」まで実験方法等についてご相談ください。実験内容により、他施設等の紹介をさせていただく場合があります。

5. 利用区分

(1) 測定について

1 一般課題及び研修課題

利用者の方が、J-PARC MLFに来所し測定をおこなっていただきます。(利用の流れは、別紙2, 3を参照)

2 メールインサービス課題

茨城県生命物質構造解析装置 (BL03/iBIX) ではご利用できません。

(2) やむを得ずJ-PARC MLFに来所できない場合の代行測定について

課題採択後、やむを得ない事情によりJ-PARC MLFに来所できなくなった場合で、装置グループが代行測定可能と判断した課題に限り、特例として代行測定を実施します。

代行測定を希望する場合は、必ず、事前に装置グループに代行測定による課題実施の可否を確認した上で、「いばらき電子申請・届出サービス」より代行測定承認申請書を茨城県事務室に提出してください。

いばらき電子申請・届出サービス 茨城県中性子ビームライン代行測定承認申請書の提出

URL : https://s-kantan.jp/pref-ibaraki-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=16760

【注意事項】

- ・ 利用料金、免責事項及び試料の取り扱いについては、茨城県中性子ビームライン利用契約約款に規定するメールインサービス課題の取り扱いに準じます。
- ・ トライアルユース制度適用課題についても、代行測定の取り扱いを受け付けますが、この場合、トライアルユース制度(利用時間50時間まで無料)の適用対象外となります。また、次回以降、同分野における当該制度の利用権利を失いますので、ご注意ください。(県内企業の場合は、1回利用したものとみなします。)(トライアルユース制度は9項を参照)

(3) 実験結果について

1 成果公開型

得られた実験結果について、実験終了日の翌日から60日以内に実験報告書を提出していただくことを条件として、成果専有型よりも安い料金で利用することができます。

2 成果専有型

得られた実験結果を専有(非公開)にすることができますが、その対価として、茨城県料金に加えて、別途J-PARC料金をお支払いいただきます。

6. 利用可能な実験装置及び陽子ビーム出力

利用可能な実験装置は以下のとおりです。今回の利用期間における陽子ビームの出力は700kWを予定しています。

| 番 号 | 実験装置名称 | iBIX装置責任者・連絡先 |
|------|-------------------------|---|
| BL03 | 茨城県生命物質構造解析装置 (iBIX) | 装置責任者：CROSS 坂倉 輝俊 T E L: 070-3368-4170 E-mail: t_sakakura@cross.or.jp |

実験装置及び周辺装置の詳細については、以下のWEBサイトをご覧ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/sangyo/kagaku/tyusei/equipment.html>

7. 利用料金

| 区 分 | | 茨城県料金 | J-PARC料 金 | 備 考 |
|------|-----------|------------|--------------|---------------|
| 一般課題 | 成 果 公 開 型 | 26,190円/時間 | — | トライアルユース制度利用可 |
| | 成 果 専 有 型 | 31,430円/時間 | J-PARCの定める金額 | |

| | | | | |
|---------------|-------|--------------------------------------|--------------|--|
| 緊急課題 | 成果専有型 | 41,900円／時間 | J-PARCの定める金額 | |
| メールサービス 課題 | 成果公開型 | ※茨城県生命物質構造解析装置（BL03/iBIX）ではご利用できません。 | | |
| | 成果専有型 | | | |

※茨城県料金については、県内企業は2分の1（10円未満切り上げ）となります。

※成果専有型の利用料金は、茨城県料金とJ-PARC料金の合算額となります。

※昨年度のJ-PARC 料金は127,500円／時間です。

8. 事前相談及、測定・解析支援

申請にあたっては、事前に「11. お問い合わせ先」のコーディネーターまでご相談ください。中性子ビームの活用方法、具体的な測定方法及び申請書類の記載内容など、さまざまな技術相談に専門スタッフがきめ細かく対応させていただきます。また、実験終了後も解析の支援などを行います。

9. 優遇利用制度について（茨城県料金のみ）

（1）県内企業の利用料金

県内企業の育成を目的として、次のいずれかに該当する企業の利用料金を減額（通常料金の2分の1、10円未満切り上げ）します。

ア 申請代表者が県内に所在する研究所等に所属しており、かつ当該研究所等において本課題申請に係る研究開発あるいは技術開発を実施している企業

イ 県内に本社が所在する企業

（2）トライアルユース制度（成果公開型のみ、一般企業等）

茨城県中性子ビームラインの利用経験がない一般企業に属する方でも、有用性を実感していただけるよう、試行的に無料で利用することができます。

（3）1 試料あたりの測定が長期に及ぶ場合の優遇措置

1 試料あたりの測定が長期に及ぶ場合に、利用料金の一部を減額します。

（4）みなし利用時間制度について

現在のビーム出力では測定に長時間を要することから、当分の間「みなし利用時間制度」を設け、利用料金を約5分の1に軽減します。

10. 緊急利用課題について

「緊急利用課題」の実施を希望される方は、「11. お問い合わせ先」までご相談ください。「緊急利用課題」とは、特に緊急性があり迅速に実施する必要がある課題で、募集期間に関わらず申請していただくことができる成果専有型の課題です。

利用料金は、茨城県料金41,900円／時間（県内企業 20,950円／時間）とJ-PARC料金の合算額となります。

11. お問い合わせ先

利用相談は応募受付期間だけでなく、常時行なっています。お気軽にお問い合わせください。

【測定に関すること】

iBIX産業利用コーディネーター 佐藤 衛

E-mail : m_sato23@cross.or.jp TEL : 070-3128-2057

【申請手続きに関すること】

AYA' S LABORATORY 量子ビーム研究センター 茨城県事務室 ビームライン担当

E-mail（共通）: info-neutron@pref.ibaraki.lg.jp TEL : 029-352-3301

〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方162-1